

平成 25 年度 事前評価点検表（内部評価）

事業名	主要地方道 伏見柳谷高槻線 交差点改良事業	
担当部署	都市整備部 交通道路室 道路整備課 建設グループ（連絡先 06 - 6944 - 9276）	
事業箇所	高槻市別所中の町（別所交差点）	
目的	<p>本箇所は、府道西京高槻線と府道伏見柳谷高槻線が交差する交差点である。</p> <p>本交差点の東側流入部では、高槻市中心部に向かう左折車両が多く、直進及び右折車並びに対向右折車の進行を妨げており、また南側流入部からも東行き右折車両が多いことから、渋滞が頻発すると共に、事故が発生している。</p> <p>また、新名神高速道路高槻 IC の供用開始に伴い更なる交通量の増加が見込まれるため、付加車線（右折レーン、左折レーン）の設置により、交差点の円滑な交通流を確保し、渋滞解消及び事故削減を図る。</p>	
内容	<p>交差点改良（右左折車線の追加）</p> <p>延長 L=220m</p> <p>（現況）</p> <p>幅員：W=14.0m（車線数：2、両側自歩道）</p> <p>（計画）</p> <p>幅員：W=17.5～20.5m（車線数：4、両側自歩道）</p> <p>〔付加車線：左折車線（滞留長 L=100m） 右折車線（滞留長 L=30m）〕</p>	
事業費	<p>全体事業費：約 4.0 億円</p> <p>（内訳）調査費等 約 0.6 億円</p> <p>用地費 約 1.4 億円</p> <p>工事費 約 2.0 億円</p>	
	【事業費の積算根拠】	【工事費の内訳】
	予備設計から数量を算出。事業費は積み上げにより算出。	交差点改良工事 約 2.0 億円
事業費の変動要因	【今後の事業費変動要因の予測】	
	用地補償費の算定については、概算額で計上しており、今後、詳細な調査により確定することから、事業費が変動する可能性がある。	
維持管理費	5.0 百万円/年・km	
関連事業	特になし	
上位計画等における位置付け	・大阪府都市整備中期計画（案）（H24.3.30）	

事業を巡る社会経済情勢等	<p>○ 当該道路状況</p> <p>・本交差点の東側流入部では、高槻市中心部に向かう左折車両が多く、直進及び右折車並びに対抗右折車の進行を妨げており、また南側流入部からも東行き右折車両が多いことから、渋滞が頻発すると共に、事故が発生している。</p> <p>○ 交通量調査（平成 21 年 9 月）</p> <p>・別所交差点東側流入部 断面交通量</p> <p>自動車交通量：8700 台/日</p> <p>自転車交通量：676 台/日</p> <p>歩行者交通量：343 人/日</p> <p>○ 交通事故発生状況（別所交差点から東へ約 220m の区間）</p> <p>・H21～H24（4 年間）：19 件（うち死亡事故：1 件）</p> <p>・新名神高速道路高槻 IC の設置</p> <p>平成 30 年度末による交通量の増加が見込まれる。</p>
地元の協力体制等	<p>・平成 25 年 10 月 18 日、19 日</p> <p>都市計画変更地元説明会において、事業スケジュール等説明。</p>
事業の投資効果<費用便益分析>または<代替指標>	<p>・交通安全事業における費用便益分析手法は確立できていない。</p> <p>・本交差点は、交差点東から南への流出及び交差点南から東への流入の方向別交通量が非常に多い状況にあり、新名神高速道路高槻 IC の設置に伴い、現況交差点形態における H42 需要交通量での交差点解析結果では、交差点東から南への流出及び交差点南から東への流入が更に増加することから、現状の右直左の複合レーンでは渋滞が発生するため、東側流出部において左折レーンを設置し信号現示を改良することにより、円滑な交通の流れを確保する。</p>
事業効果の定性的分析（安心・安全、活力、快適性等の有効性）	<p>【効果項目】</p> <p>〔安全・安心〕</p> <p>・左折レーン、右折レーン設置による道路利用者の交通安全の確保</p> <p>〔活力〕</p> <p>・物流ネットワークの強化</p> <p>・渋滞解消による走行性の向上</p> <p>【受益者】</p> <p>・道路利用者、地域住民</p>
事業段階ごとの進捗予定と効果	<p>平成 25 年度：都計変更</p> <p>平成 26 年度：用地測量</p> <p>平成 27～28 年度：用地買収</p> <p>平成 29～30 年度：工事</p>
完成予定年度	平成 30 年度
代替手法との比較検討	<p>・本箇所でも円滑な交通を確保するためには、立体交差などは大規模な事業費が必要となり、早期効果発現の観点からも、付加車線を設けることが最善策である。</p>
自然環境等への影響とその対策	<p>・周辺は市街地が形成されており、本事業において新たに自然環境に影響を与えることはない。</p> <p>・渋滞緩和による騒音、振動、排気ガス等の低減効果が期待される。</p>
その他特記事項	特になし
評価結果	<p>○事業実施は妥当</p> <p><判断の理由></p> <p>本事業により、交通の円滑化、交通安全性の向上が図られることから、整備すべき箇所と判断した。</p>

平成25年度 事前評価 (主要地方道 伏見柳谷高槻線 交差点改良事業)

